

みやのじょう男女共同参画プラン

みんな 基本理念～男女が協働して創る健康で楽しい社会

男女が互いに人権を尊重しつつ責任を分かち合い、性別にかかわりなくその個性と能力を發揮する「男女共同参画社会」の実現は21世紀の最重要課題の一つとなっていますが、宮之城町民は「男女共同参画」についてどのような考え方を持っているのでしょうか。10年度に宮之城町が実施した「宮之城町男女共同参画に関する意識調査」の結果を基に、今回は、「地域における男女共同参画の促進」についての現状、課題を見てみましょう。

◇基本目標 男女が共に参画できる環境づくり

重点項目 地域における男女共同参画の促進

○現状と課題

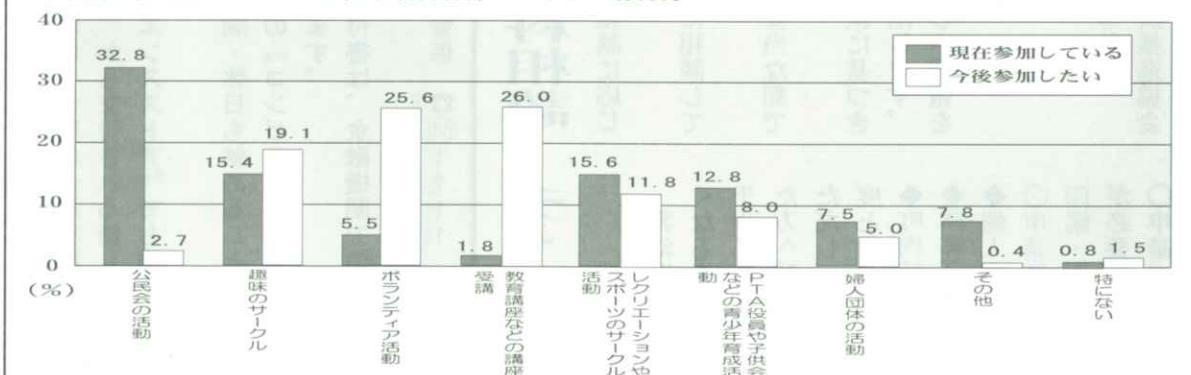
過疎化・高齢化の進行と価値観の多様化するなか、地域づくりの基盤である地域組織の機能低下が見られ、地域コミュニティが薄れつつあり、集落運営の役員体制や各種の行事などの開催に支障をきたしてきています。

男女共同参画に関する意識調査によると、現在参加している社会活動について「公民会の活動」や「PTA役員や子供会などの青少年育成活動」に参加している方が多いが、一方では、今後参加したい社会活動は「公民会の活動」が2.7%と低く、次いで「婦人団体の活動」、「PTA役員や子供会などの青少年育成活動」が低いことは、固定的な男女の役割分担意識から地域活動での女性の果たす役割は大きいものの、それに見合った評価がなされていないことが要因と考えられます。

そのため、女性の知識と経験を活かし、地域づくりの企画・立案や運営に主体的に参画するとともに、女性の活動を正しく評価して、男女が等しい意見を出し合い、共に力を合わせて進めていくことが必要です。

さらに、地域の様々な女性グループの自主的な活動を支援し、団体相互の連携を促進することが求められています。

○現在参加している社会活動、したい活動



(平成10年宮之城町男女共同参画に関する意識調査)

○女性の自主的活動への支援と連携の促進

女性の自主的な活動を促進するため、活動の場や各種情報の提供などの支援を積極的に行うとともに、地域活動においてその能力を発揮し、自主的に参加できるように、各女性団体・グループとの連携を促進します。

また、環境保全に向けた取り組みに対して支援するため、環境問題に関する情報の提供や地域における環境学習などを推進します。

事業内容

- 女性の各種団体・グループ活動への支援
- ボランティア講座の開設
- ボランティア支援制度の拡充
- 人権、女性、環境問題などのNPOの育成
- NPO（非営利の市民団体組織であり、人権女性、教育、環境、平和問題、開発援助など多方面にわたっており、市民運動団体やボランティア活動団体もこれに該当する）
- 自主的活動や環境問題に関する情報の収集と提供
- 女性の自主的活動団体などのネットワークづくり
- 交流の場の提供
- 環境学習会の開催

施策の方向